

殺虫剤

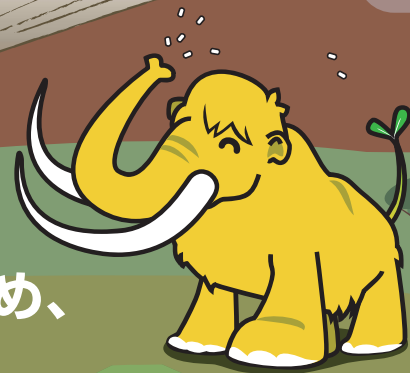
アセタミプリド・シアントラニプロール粒剤

農林水産省登録
第23623号

アベイル[®] 粒剤

広く 速く 長く

育苗期後半、生育初期に!
幅広い害虫を、速やかに仕留め、
残効性で作物を守る。



上手な使い方(粒剤散布のタイミング)

◎葉に水滴が付いた状態で処理すると、葉上で崩壊、固化することがあるので、作物表面が乾いた状態で処理してください。

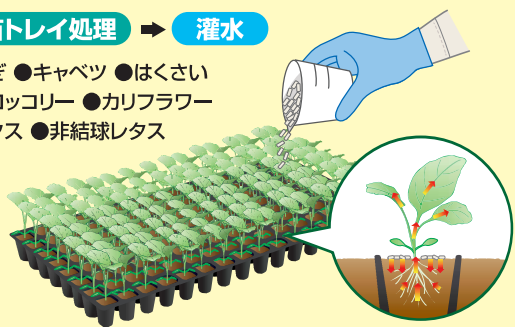
◎効果を発揮させる為、粒剤処理後に十分灌水してください。

※ピーマンに使用する場合、葉緑に褐変などの葉害を生じる場合がありますが、その後の生育に対する影響はありません。



育苗トレイ処理 → 灌水

- ねぎ ●キャベツ ●はくさい
- ブロッコリー ●カリフラワー
- レタス ●非結球レタス



ポット処理 → 灌水

- なす ●ピーマン ●トマト ●ミニトマト ●きゅうり ●すいか
- キャベツ ●はくさい ●ブロッコリー ●レタス



定植当日処理 → 灌水

定植当日
株元散布



は種

育苗期間

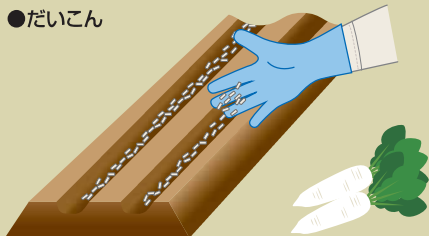
セルトレイ・ポット苗の粒剤散布に適した期間

定植

定植1週間前～定植当日に株元散布

播溝土壌混和 → は種 → 灌水

- だいこん



ワタアブラムシ



コナガ



オンシツコナジラミ



ハイマダラノメイガ



ミナミキイロアザミウマ



アオムシ



トマトハモグリバエ



ヨトウムシ



ウリハムシ



キスジノミハムシ

特長



- 2つの有効成分を含有する混合粒剤のため、幅広い殺虫スペクトラムを有します。
- セル苗やポット苗に対して、育苗期後半の株元処理で各種害虫の防除が可能です。
- 粒剤の最適化で、速効性と残効力を兼ね備えます。
- 速やかに効果を発現し、害虫が媒介する病害の蔓延を抑制します。
- 異なる作用機構を持つ有効成分を含有し、薬剤抵抗性害虫にも有効です。
- 粒剤なので、有用昆虫に対する影響が少ないです。

適用害虫名および使用方法

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	アセタミプリドを含む農薬の総使用回数	シアントラニプロロールを含む農薬の総使用回数	使用方法
きゅうり	コナジラミ類 アブラムシ類 アザミウマ類 ウリハムシ	2g/株	育苗期後半 ～定植当日	1回	5回以内 〔粒剤の定植時までの処理は1回以内、2%粒剤の定植後の株元散布は1回以内、散布、くん煙及び1%粒剤の株元散布は合計3回以内〕	4回以内 〔定植時までの処理及び定植直後の株元灌注は合計1回以内、定植後の散布は3回以内〕	株元散布
トマト ミニトマト	コナジラミ類 アブラムシ類 ハモグリバエ類				4回以内 〔粒剤の定植時までの処理は1回以内、散布、くん煙及び定植後の株元散布は合計3回以内〕	1回	
すいか す	コナジラミ類 アブラムシ類 アザミウマ類				3回以内 〔粒剤の定植時までの処理は1回以内、散布、くん煙及び定植後の株元散布は合計2回以内〕	4回以内 〔定植時までの処理及び定植直後の株元灌注は合計1回以内、定植後の散布は3回以内〕	
ピーマン	コナジラミ類 アブラムシ類 アザミウマ類 コガネムシ類幼虫	1g/株			4回以内 〔粒剤の定植時までの処理は1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計3回以内〕	4回以内 〔定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内〕	
はくさい	ハイマダラノメイガ アブラムシ類 コナガ アオムシ	セル成型育苗トレイ1箱 またはペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌約1.5～4ℓ)当り40g			6回以内 〔粒剤の定植時までの処理は1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計5回以内〕	4回以内 〔定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内〕	
キャベツ	アブラムシ類 コナガ アオムシ ハスモンヨトウ ネギアザミウマ ハイマダラノメイガ	1g/株			4回以内 〔粒剤の定植時までの処理は1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計3回以内〕	4回以内 〔定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内〕	
ブロッコリー	アオムシ アブラムシ類 ネギアザミウマ コナガ ハスモンヨトウ	セル成型育苗トレイ1箱 またはペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌約1.5～4ℓ)当り40g			4回以内 〔粒剤の定植時までの処理は1回以内、散布は3回以内〕		
カリフラワー	アオムシ ハスモンヨトウ	1g/株			4回以内 〔粒剤の定植時までの処理は1回以内、散布は3回以内〕	1回	
レタス	オオタバコガ ヨトウムシ アブラムシ類 ナモグリバエ	1g/株			4回以内 〔粒剤の株元散布は1回以内、散布は3回以内〕	4回以内 〔定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内〕	
非結球レタス	アオムシ ハスモンヨトウ	セル成型育苗トレイ1箱 またはペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌約1.5～4ℓ)当り40g			2回以内 〔粒剤の株元散布は1回以内、散布は1回以内〕	4回以内 〔定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内〕	
ねぎ	ネギアザミウマ ネギハモグリバエ シロイチモジヨトウ	1g/株	3回以内 〔は種時の土壌混和は1回以内、植付時の土壌混和及び定植当日までの株元散布は合計1回以内〕	4回以内 〔定植時までの処理は1回以内、定植後の処理は3回以内(但し、株元灌注は1回以内)〕			
だいこん	アブラムシ類 ハイマダラノメイガ コナガ アオムシ キスジノミハムシ	6kg/10a	は種時	1回	4回以内 〔は種時までの処理は1回以内、は種後の処理は3回以内〕	播溝 土壌 混和	

△効果・薬害等の注意

- きゅうりに使用する場合、葉縁に褐変などの薬害を生じる場合がありますが、その後の生育に対する影響はありません。
- 本剤を使用しだいこんは、つまみ菜、間引き菜として食用に供さないでください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にかからないようにしてください。
- 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病虫害防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

△安全使用上の注意

- 眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 治療法：アセタミプリドの中毒に対しては、動物実験でL-メチオニン製剤、グリチルリチン製剤及びグルタチオン製剤の注射投与が有効であるとする報告もあります。
- 保管：密封し、直射日光を避け、食品と区別して、小児の手の届かない、冷涼・乾燥した所に保管してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届くところには置かないでください。

本資料は、2024年2月現在の登録内容に基づいています。



日本曹達株式会社

〒100-7010 東京都千代田区丸の内二丁目7番2号

お問合せ (03)4212-9655

(平日9～12時、13～17時、土日祝日を除く)



最新の登録内容、
SDSはこちら